

令和8年2月20日

保護者各位

大和町立大和中学校
校長 古積 裕之

令和7年度 学校教育活動に関する調査（学校評価）結果のご報告

向春の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃より本校の教育活動に対し、温かいご理解とご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

さて、先般実施いたしました「学校教育活動に関する調査」につきまして、集計結果がまとまりましたのでご報告いたします。今回の結果を真摯に受け止め、生徒たちがより生き生きと学校生活を送れるよう、次年度の教育計画の改善につなげてまいります。

記

1. 調査結果の概要（肯定的な評価が高かった項目）

今回の調査では、特に「学校行事への取り組み」や「情報発信」、「先生への信頼」において高い評価をいただきました。

- **学校行事での活躍：**保護者の91%、生徒の92%が、スポーツフェスティバルや合唱コンクール等の行事で生き生きと活動していると回答しています。
- **学校からの情報発信：**「たより」等を通じた学校の様子に関する伝達について、保護者の90%、生徒の94%から肯定的な回答をいただきました。
- **生徒への理解と指導：**先生が「生徒をよく理解しようとしている」「話をよく聞いてくれる」という点についても、高い肯定率（保護者84%、生徒96%）が得られています。

2. 今後の課題と改善に向けた取り組み

一方で、家庭学習やICT利用、生徒同士の関係づくりなど、今後さらなる充実が必要な課題も見えてきました。

- **家庭学習の習慣化とICT利用のルール作り：**
 - **【現状】**家庭学習の習慣化（保護者肯定率56%）や、スマホ・PCの利用約束（同55%）については、他の項目に比べ課題が見られます。
 - **【対応】**学校での学習指導と並行し、家庭と連携した「家庭学習の手引き」の活用や、情報モラル教育を一層推進してまいります。
- **より良い人間関係・環境づくり：**
 - **【現状】**「いじめが起きにくい環境づくり」については、保護者の肯定率が61%にとどまっており、不安を感じる方もいらっしゃいます。
 - **【対応】**生徒同士が互いに認め合える集団づくり（肯定率：生徒90%）をさらに深化させ、些細な変化も見逃さない教育相談体制を強化します。
- **学習への意欲と質問しやすい環境：**
 - **【現状】**授業で「わからないことを先生に聞くことができる」と答えた生徒は71%であり、約3割の生徒がためらいを感じています。
 - **【対応】**「学び合い」を活用した個に応じた指導や、放課後学習会の確保など、生徒が安心して質問できる授業づくり・雰囲気づくりに努めます。

3. 詳細データの閲覧について

全21項目（保護者）および19項目（生徒）の詳細については、本校ホームページに掲載しております。ぜひ併せてご覧ください。

大和町立大和中学校
担当：教頭 我妻貴広
TEL 022(345)2321